

会 告

日本きのこ学会第29回大会のご案内（第2回）

日本きのこ学会第29回大会のプログラムが決定しましたので、お知らせいたします。今大会はポスター発表においてフラッシュトークを設けました。初めての試みであり、発表者および大会実行委員会ともに不慣れな部分もあるかと思いますが、参加者の皆様におかれましては、何卒、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。大会実行委員一同、多数のご参加を心よりお待ちしております。

日本きのこ学会第29回大会
大会委員長 城 斗志夫

記

I. 大会概要

1. 期 日：

2026年8月31日（月）－9月1日（火）

2. 会 場：

学会大会

朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
〒950-0078 新潟市中央区万代島6番1号
<https://www.tokimesse.com/>

◆3階 中会議室301：

ポスター発表会場および休憩室、中会議室302：口頭発表会場（学生口頭発表、シンポジウム、受賞講演、ポスター発表前フラッシュトーク）

◆小会議室303：大会本部

懇 親 会

8月31日（月）：ホテル日航新潟 30階 鳳凰の間
〒950-0078 新潟県新潟市中央区万代島5番1号
<https://www.hotelnikkoniigata.jp/>

3. 日 程

8月31日（月）

8：30－ 受付（中会議室301前）

朱鷺メッセ 中会議室302

8：50－ 9：00 学会長挨拶・大会委員長挨拶

9：00－ 11：50 学生口頭発表

11：50－ 12：50 昼休憩

12：50－ 14：45 学生口頭発表

14：55－ 17：35 シンポジウム

ホテル日航新潟（30階、鳳凰の間）

18：00－ 20：00 懇親会

9月1日（火）

朱鷺メッセ 中会議室302

9：00－ 9：30 授賞式、受賞記念講演

朱鷺メッセ中会議室302（フラッシュトーク）

中会議室301（ポスター発表）

9：45－ 10：55 ポスター発表（第1部）

11：00－ 12：10 ポスター発表（第2部）

12：10－ 13：10 昼休憩

13：10－ 14：20 ポスター発表（第3部）

14：25－ 15：35 ポスター発表（第4部）

朱鷺メッセ 中会議室302

15：55－ 16：15 学生優秀発表賞 &

優秀ポスター賞受賞式

閉会の挨拶

II. プログラム

1. シンポジウム [8月31日（月） 14：55－ 17：35]

朱鷺メッセ 中会議室302

テーマ：食と健康を結ぶきのこ

ーきのこの健康機能に関する研究・取組ー

S1 「胞子欠損性エルゴチオネイン高含量タモギタケの開発」

東 智則 氏（北海道立総合研究機構林産試験場）

S2 「腸内細菌を育み健康に！ー菌活のススメー」

小林 仁 氏（ホクト株式会社）

S3 「白雪茸を機能成分とする機能性表示食品開発苦労談」

津野芳彰 氏（マイコロジーテクノ株式会社）

S4 「高齢化による脆弱性骨折の増加とビタミンD欠乏の実態とビタミンD強化マイタケによる効果の検証」

山本智章 氏（医療法人愛広会 新潟リハビリテーション病院）

2. 懇親会 [8月31日（月） 18：00－ 20：00]

ホテル日航新潟 30階 鳳凰の間

3. 受賞記念講演 [9月1日（火） 9：00－ 9：30]

朱鷺メッセ 中会議室302

W 学会賞

「きのこの生産する酵素の生理・生化学的研究とその利用」

上田光宏 氏 (大阪公立大学大学院 農学研究科)

4. 学生会員による口頭発表

朱鷺メッセ 中会議室302

G1-G3 [8月31日(月) 9:00 - 9:45]

G4-G7 [8月31日(月) 9:55 - 10:55]

G8-G10 [8月31日(月) 11:05 - 11:50]

G11-G13 [8月31日(月) 12:50 - 13:35]

G14-G17 [8月31日(月) 13:45 - 14:45]

G1 キノコホルモン候補としてのフェアリー化合物の化学的研究

○市川直樹¹⁾, 崔宰熏^{1, 2, 3, 4)}, 呉 静^{4, 5)}, 平井浩文^{1, 2, 3, 4)}, 河岸洋和^{4, 6)} (¹⁾静大院・総科技, ²⁾静大・グリーン研, ³⁾静大・共創, ⁴⁾静大・キノコ科研, ⁵⁾岩手大・農, ⁶⁾静大・農)

G2 共培養条件下でのナラタケが産生する二次代謝産物の探索

○釧 蒼真¹⁾, 崔宰熏^{1, 2, 3, 4)}, 金都会¹⁾, 呉 静^{4, 5)}, 河岸洋和^{4, 6)} (¹⁾静大院・総科技, ²⁾静大・グリーン研, ³⁾静大・共創, ⁴⁾静大・キノコ科研, ⁵⁾岩手大・農, ⁶⁾静大・農)

G3 好気的水素産生白色腐朽菌 *Trametes versicolor* K-41 株単核菌糸分離による水素産生経路の推定

○小島櫻子¹⁾, 小野晶子^{2, 3)}, 道羅英夫^{3, 4)}, 河岸洋和^{1, 3, 4)}, 平井浩文^{2, 3, 4)} (¹⁾静岡大院・総科技, ²⁾静岡大・共創, ³⁾静岡大・キノコ研, ⁴⁾静岡大・グリーン研)

G4 シイタケ褐変抑制時における遺伝子発現様式の変化

○アハメド・サビル¹⁾, 本田与一²⁾, 河内護之²⁾, 佐藤利次³⁾, 上辻久敏⁴⁾, 泉津弘佑¹⁾, 住田卓也¹⁾, 入江俊一¹⁾ (¹⁾滋賀県大院・環境, ²⁾京大院・農, ³⁾(株)北研, ⁴⁾岐阜森林研,)

G5 シイタケ形質転換における相同組換え効率

○菅野倅太郎¹⁾, 平石結夢¹⁾, 辻本悠馬¹⁾, 本田与一²⁾, 河内護之²⁾, 佐藤利次³⁾, 上辻久敏⁴⁾, 泉津弘佑¹⁾, 住田卓也¹⁾, 入江俊一¹⁾ (¹⁾滋賀県大院・環境, ²⁾京大院・農, ³⁾(株)北研, ⁴⁾岐阜森林研,)

G6 ヒラタケにおいて正常な細胞壁形成に必須な3つの転写因子 Mbp1, Swi6 及び Rlm1 の役割分担の解明

○小島隼星, 和泉貴哉, 森 咲弥, 亀井志乃, 河内護之, 中沢威人, 本田与一 (¹⁾京大院・農)

G7 白色腐朽菌に特異的な遺伝子の破壊による木質腐朽形態の変化

○夏原 稜¹⁾, 泉津弘佑¹⁾, 森 結香¹⁾, 小俣陽菜¹⁾, 本田与一²⁾, 河内護之²⁾, 上辻久敏³⁾, 住田卓也¹⁾, 入江俊一¹⁾ (¹⁾滋賀県大院・環境, ²⁾京大院・農, ³⁾岐阜森林研,)

G8 シイタケ由来のトレハロース代謝関連酵素に関する研究

○中村 結¹⁾, 中澤昌美¹⁾, 阪本龍司¹⁾, 丸山正恵²⁾, 原田慎嗣²⁾, 石川真梨子²⁾, 小林 仁²⁾, 大内謙二²⁾, 稲富聡²⁾, 上田光宏¹⁾ (¹⁾大阪公立大学院・農, ²⁾ホクト・きのこ総合研)

G9 シイタケの *Trichoderma breve* 耐病性に関するラッカーゼの諸性質解析

○松村香音¹⁾, 遠藤美佑¹⁾, 木村美涼¹⁾, 木下晃彦²⁾, 金野尚武³⁾, 鈴木智大¹⁾, 小野晶子⁴⁾ (¹⁾宇都宮大・バイオ, ²⁾森林総研, ³⁾宇都宮大・農, ⁴⁾静岡大・グローバル共創)

G10 タモギタケに含まれるアセチルコリンエステラーゼ阻害活性物質の精製

○高島柊人¹⁾, 原 崇²⁾, 三亀啓吾²⁾, 北岡本光²⁾, 城斗志夫²⁾ (¹⁾新潟大院・自然科学, ²⁾新潟大・農)

G11 摩砕によるキノコの香気成分の変化

○佐藤杏佳¹⁾, 原 崇²⁾, 城斗志夫²⁾ (¹⁾新潟大院・自然科学, ²⁾新潟大・農)

G12 合成ストリゴラクトン GR24 が外生菌根菌 *Rhizopogon roseolus* とその内生細菌に及ぼす効果

○森田紗和¹⁾, Mutiara Nur PRATIWI²⁾, 青木真愛³⁾, 霜村典宏³⁾ (¹⁾鳥取大学院・持社創生, ²⁾鳥取大学院・連農, ³⁾鳥取大・農)

G13 Protective effect against copper-induced disorder of membrane permeability in *Pinus thunbergii* roots by the ectomycorrhizal mushroom *Rhizopogon roseolus*

○Erwin AFRENDI¹⁾, Tadanori AIMI²⁾, Norihiro SHIMOMURA²⁾ (¹⁾The Unit. Grad. Sch of Agri. Sci., Tottori Univ., ²⁾Fac. of Agri, Tottori Univ.)

G14 食用培地を利用したきのこ栽培と菌床の食品素材化

○金正育也¹⁾, 越智彩名²⁾, 高雄麗久²⁾, 吉田有希菜²⁾, 西川結唯²⁾, 福田泰久^{1, 2)}, 白坂憲章^{1, 2)} (¹⁾近畿大院・農, ²⁾近畿大・農)

G15 マツタケ培養菌糸体の食品としての利用

○米田匠牙¹⁾, 金正育也¹⁾, 篠木駿吾¹⁾, 兼子賢也²⁾, 福田泰久^{1, 2)}, 白坂憲章^{1, 2)} (¹⁾近畿大院・農・応生命化, ²⁾近畿大・農)

G16 廃棄マンゴー摘果を用いたタモギタケの栽培および植物細胞壁溶解酵素の生産

○安本明香里, 福田泰久, 白坂憲章 (近畿大院・農)

G17 クリタケモドキの菌床栽培における培養条件の検

討

- 三浦航志郎¹⁾, 山田明義^{1, 2)}, 升本 宙^{1, 2)} (信州大・院農, ²⁾信州大・山岳研)

5. 高校生による特別ポスター発表

[9月1日(火) 13:10 - 14:20]

フラッシュトーク: 朱鷺メッセ 中会議室302

ポスター発表: 朱鷺メッセ 中会議室301

PS (P49) (高校生による特別発表, 第3部で発表)

七尾市小丸山城址公園と常通寺におけるきのこの季節的分布調査

- 林 真衣, 花田正翔, 溝口陽菜佳
(石川県立七尾高等学校)

6. ポスター発表

フラッシュトーク: 朱鷺メッセ 中会議室302

ポスター発表: 朱鷺メッセ 中会議室301

第1部 [9月1日(火) 9:45 - 10:55]

P7, P9, P11, P13, P15, P17, P19, P31, P33, P35, P37, P39

第2部 [9月1日(火) 11:00 - 12:10]

P8, P10, P12, P14, P16, P18, P20, P32, P34, P36, P38, P40

第3部 [9月1日(火) 13:10 - 14:20]

P1, P3, P5, P21, P23, P25, P27, P29, P41, P43, P45, P47, PS (P49)

第4部 [9月1日(火) 14:25 - 15:35]

P2, P4, P6, P22, P24, P26, P28, P30, P42, P44, P46, P48

※各部冒頭25分間がフラッシュトーク, 45分がコアタイムとなります。(各部: 12 ~ 13名)

- P1 野生型エノキタケに黒変症状を引き起こす病原菌の同定および病原性の評価
○宜寿次盛生, 寺田透弥, 津田真由美 (道総研・林産試)
- P2 特定防除資材(食酢)を用いた菌床栽培シイタケ害虫防除とその応用に関する検討
○小池玲英¹⁾, 玉井一彦²⁾, 野崎耕作²⁾, 小堀富広²⁾, 後藤史和¹⁾ (株式会社北研, ²⁾アース製薬(株)・赤穂研究部)
- P3 振動技術によるクロバネキノコバエ等の菌床シイタケ害虫に対する物理的防除効果の検証
○高梨琢磨^{1)*}, 大前宗之^{2)*}, 後藤史和²⁾, 小野寺隆一³⁾, 向井裕美⁴⁾ (福島大・食農, ²⁾株式会社北研, ³⁾東北特殊鋼株式会社, ⁴⁾森林総研)
- P4 菌床シイタケ栽培における振動技術を用いた栽培

管理法の開発と実証 - 害虫防除, 子実体発生および振動伝達特性の評価 -

- 向井裕美¹⁾, 河野雅史²⁾, 陶山 純²⁾, 沼澤 睦³⁾, 河原弦人³⁾, 小池卓二³⁾, 小野寺隆一⁴⁾, 高梨琢磨⁵⁾ (森林総研, ²⁾みのる産業株式会社, ³⁾電気通信大, ⁴⁾東北特殊鋼株式会社, ⁵⁾福島大)
- P5 マツタケ胞子の発芽及びその後の成長過程の観察
○藤田 徹¹⁾ (京農水セ)
- P6 マツタケのシロ土壌の細菌群集構造の調査 (第2報)
○高瀬尚文, プリエト ラファエル, 關谷次郎 (京都先端科学大学・バイオ環境学部)
- P7 ホンセイヨウショウロを共生させたクリ菌根苗の現地植栽試験
○小林久泰¹⁾, 倉持眞寿美¹⁾, 永井千加子¹⁾, 渡邊 勉¹⁾ (茨城林技セ)
- P8 ホンシメジ菌床の林地埋設に適した樹種及び斜面傾斜について
○片桐一弘, 古川 仁 (長野林総セ)
- P9 バカマツタケのシロ形成に関与する環境要因の探索と菌根苗作製技術の改良
○高津幸史¹⁾, 河合昌孝¹⁾, 若山 学¹⁾, 今治安弥²⁾ (奈良県森林技術センター, ²⁾元奈良県森林技術センター)
- P10 バカマツタケの生産する桂皮酸メチル生成酵素に関する研究
○楠田瑞穂¹⁾, 中村綾那¹⁾, 亀井健吾²⁾, 寺下隆夫¹⁾, 阪本龍司¹⁾, 上田光宏¹⁾ (大阪公立大・農, ²⁾神戸松蔭大学)
- P11 休耕田を利用したアミガサタケの栽培試験
○成松眞樹¹⁾, 坂本裕一²⁾, 佐藤志穂²⁾, 長根繁男³⁾ (岩手県林技セ, ²⁾岩手生工研, ³⁾長根商店)
- P12 ツキヨタケ栽培における菌床培養期間の検討
○渡辺知也, 平塚達也, 篠原秀幸, 中島克則 (山形県衛生研究所)
- P13 複数の機械学習モデルによる原木シイタケ収量要因の比較解析
○八島武志 (石川県農林総合研究センター)
- P14 機械学習を用いた原木シイタケ品種「菌興115号」の植菌1年目旬別収量予測と気象要因の解析
○寺島和寿 (日本きのこセンター・菌蕈研)
- P15 シイタケ成長過程追跡のための画像解析成長状態・傘の開き具合の判定
○小川邦康 (慶應大・理工)
- P16 菌床シイタケ栽培における培養時の高温が子実体発生に及ぼす影響
○村田政穂, 久保智裕, 菅原冬樹 (秋田県林業研究研修センター)

- P17 低コスト栽培を目指したアラゲキクラゲの培地組成の検討Ⅱ
○久保智裕, 村田政穂, 菅原冬樹 (秋田県林業研究研修センター)
- P18 エノキタケ培地におけるタピオカ澱粉かすのコメヌカ代替利用
小山智行, ○中野和輝 (長野県野菜花き試験場)
- P19 キリ材培地における食用きのこの菌糸成長量および培地の化学成分量
○鈴木萌生¹⁾, 根津郁実¹⁾, 大島潤一¹⁾ 金野尚武¹⁾, 山内隆弘²⁾, 石栗 太¹⁾, (¹⁾宇都宮大・農, ²⁾北研)
- P20 スギチップを用いたヒラタケ栽培における前処理の影響
○下川知子 (森林総研)
- P21 ブナシメジ菌床培地におけるコーンコブの竹チップまたは竹炭代替が栽培特性に及ぼす影響
○池田華優, 森 康浩, 中田富美, 茶木彩佳 (福岡農林試・資活セ)
- P22 シイタケおよびアラゲキクラゲ栽培用培地を用いたウスヒラタケ栽培
井上 伸 (三重県林業研)
- P23 ポリエステル繊維媒地を用いたシイタケ栽培
仲西有葉^{1,2)}, 後藤史和²⁾, 山内隆弘²⁾, 福井陸夫²⁾, 青山恭久³⁾, 福田泰久¹⁾, ○白坂憲章¹⁾ (¹⁾近畿大・農, ²⁾北研, ³⁾アースコンシャス株式会社)
- P24 ムキタケ「群馬 GPS-31 号」の菌床栽培における培地添加物の影響
齊藤みづほ (群馬県林業試験場)
- P25 ワイン用ぶどう搾り粕のブナシメジ栽培への利用技術の検討
芳川 諒 (長野県野菜花き試験場)
- P26 マイタケ栽培へのコーヒー抽出液利用の効果
○宍戸吾郎¹⁾, 和田崇志¹⁾, 川口信久¹⁾, 中村友幸²⁾ (¹⁾一正蒲鉾株式会社, ²⁾NPO法人応用きのこ総合研究所)
- P27 希少糖がマイタケの菌体形成および子実体に与える影響について
○和田崇志, 川口信久 (一正蒲鉾株式会社)
- P28 ヒラタケの細胞壁合成制御において転写因子 Rlm1 が果たす役割
○森 咲弥¹⁾, 小島隼星¹⁾, 亀井志乃¹⁾, 河内護之¹⁾, 矢野成和²⁾, 中沢威人¹⁾, 本田与一¹⁾ (¹⁾京大院・農, ²⁾山形大院・理工)
- P29 Chromosome-Level Genome Assemblies of Two Compatible *Tremella yokohamensis* Strains
○Nanthawan KAEONIWONG, Chiraphon MEEDEEand Tadanori AIMI¹⁾ (Faculty of Agriculture, Tottori University)
- P30 比較ゲノム解析による絶滅危惧菌キリノミタケの裂開機構関連遺伝子の探索
渡邊 望¹⁾, 木津川結奈¹⁾, 河岸洋和^{2,3)}, 中澤 武⁴⁾, ○鈴木智大^{1,3)} (¹⁾宇都宮大・バイオ, ²⁾静岡大・農, ³⁾静岡大・キノコ科研, ⁴⁾日本きのこ研究所)
- P31 セリンプロテアーゼ遺伝子 (*PsSEP*) の破壊がトキイロヒラタケの子実体形成に与える影響
○福田泰久, 藤田隼也, 白坂憲章 (近畿大院・農)
- P32 シイタケと *Trichoderma* 属菌との共培養により誘導されるレクチンの諸性質決定
○遠藤美佑¹⁾, 松村香音¹⁾, 張吉麗¹⁾, 木下晃彦²⁾, 小野晶子³⁾, 鈴木智大¹⁾ (¹⁾宇都宮大・バイオ, ²⁾森林総研, ³⁾静岡大・グローバル共創)
- P33 スギヒラタケが含有する神経毒性化合物 pleurocybellaziridine の生合成に関する研究
○木村美涼, 渡邊 望, 張吉麗, 三ッ國佳祐, 謝肖男, 鈴木智大 (宇都宮大・バイオ)
- P34 食用きのこの5-アミノレブリン酸含量に関する基礎的研究
○亀井健吾^{1,2)}, 楠田瑞穂²⁾, 寺下隆夫²⁾, 上田光宏²⁾ (¹⁾神戸松蔭大・食物栄養, ²⁾大阪公立大・農)
- P35 食品副産物を用いたヤマブシタケ (*Hericium erinaceus*) 菌糸体の液体培養およびエリナシン類の生産
○小堀 一^{1,2)}, 阿部孝宏³⁾, 呉 静^{2,4)}, 増野和彦⁵⁾, 河岸洋和^{2,3)} (¹⁾岩出菌学研究所, ²⁾静岡大学キノコ科学研究所, ³⁾静岡大学農学部, ⁴⁾岩手大学農学部, ⁵⁾元・長野県林業総合センター)
- P36 マンネンタケの原基及び子実体における機能性成分分析
○熊倉 慧¹⁾, 茂木将稀¹⁾, 小林泰斗¹⁾, 松岡寛樹¹⁾, 金野尚武²⁾ (¹⁾高崎健康福祉大・農, ²⁾宇都宮大・農)
- P37 マイタケが健常高齢者の認知機能に及ぼす影響～ランダム化プラセボ対照二重盲検平行群間比較試験～
○常喜江理¹⁾, 加藤真晴¹⁾, 増田有紀²⁾, 小西守周²⁾, 桑原直子³⁾, 中川沙織⁴⁾, 大野美穂⁵⁾, 大畑修三⁵⁾, 加藤節司⁵⁾, 橋本道男⁶⁾ (¹⁾ユキグニファクトリー, ²⁾神戸薬大, ³⁾新潟食農大, ⁴⁾新潟医福大, ⁵⁾社医) 仁寿会加藤病院, ⁶⁾島根大)
- P38 大分県産乾シイタケの摂取による食生活への影響
○宮澤紀子¹⁾, 有馬 忍²⁾, 木田マリ¹⁾, 吉本博明³⁾, 江口文陽⁴⁾ (¹⁾日本栄養大学, ²⁾大分県椎茸農業協同組合, ³⁾東京情報大, ⁴⁾東京農大地域)
- P39 「おいしさ」に着目したナメコ栽培技術の開発 (16) ー味分析による選抜株の歯ごたえと香りの測定 -
○増野和彦¹⁾, 城石雅弘²⁾, 中村美晴²⁾, 古川 仁³⁾ (¹⁾元

- 長野林総セ, ²長野農工研, ³長野林総セ)
- P40 EU に於けるマイタケの市場価値研究
○沼田史江¹⁾, 川口信久¹⁾, Pablo de Frutos Madrazo²⁾, Laura Mateo-Vivaracho²⁾, Elena Lucas³⁾, Joaquin Latorre Minguell⁴⁾, Fernando Martínez Peña^{4, 5)}
(¹一正蒲鉾, ²Valladolid Univ., ³La Lobita, ⁴欧州菌学研究所, ⁵スペイン国立農業食品技術研究所)
- P41 複数種のきのこを用いた新しいだし素材の開発
○杉村直樹, 松本透, 大場知子, 戸塚雛乃, 奥山大輔, 野尻庸介, 橋詰昌幸 (株式会社マルハチ村松)
- P42 エノキタケ鮮度の数値化
○平出政和¹⁾, 柴田章道²⁾(¹森林総研・きのこ・森林微生物研究領域, ²日本特用林産振興会)
- P43 きのこと発酵能を用いた新規チョコレート GABA 含有量の検討
○福田史織^{1, 2)}, 氏本歩花¹⁾, 鮫島由香³⁾, 竹本尚未⁴⁾, 松井徳光^{1, 2)}(¹武庫川女子大・食栄, ²武庫女大院・食栄, ³羽衣国際大・食栄, ⁴梅花女子大・管栄)
- P44 ポリフェノールとキノコ廃菌床を組み合わせた人工腐植による植物成長促進
○三亀啓吾¹⁾, 阿部可奈子¹⁾, 下保淳実¹⁾, 高寺 凛¹⁾, 正木美波¹⁾, 岩間充展²⁾, 蓮田昌宏³⁾, 高野康夫³⁾(¹新潟大学農学部, ²アドヴァンス, ³菱機工業)
- P45 ブナシメジの分類と学名における混乱の解消正名としての *Hypsizygus tessulatus*
○仲野翔太¹⁾, 中越(小池)歩¹⁾, 原田慎嗣¹⁾, 後藤知晶¹⁾, 石川真梨子¹⁾, 奥 竹史¹⁾, Greg THORN²⁾, 大内謙二¹⁾, 長澤栄史³⁾(¹ホクト株式会社きのこ総合研究所, ²University of Western Ontario, ³一般財団法人日本きのこセンター菌叢研究所)
- P46 菌床シイタケ栽培におけるゼオライト添加がセシウム移行に及ぼす影響の検討
○小川 潤¹⁾, 古川成治²⁾, 片野高志¹⁾, 小川秀樹¹⁾(¹福島県林業研究センター, ²(公社)福島県森林・林業・緑化協会きのこ振興センター)
- P47 LF 層の厚さに応じたアンモニア菌 *Sagaranelia tylicolor* の形態的適応の解明
○原田栞里¹⁾, 柴 政幸¹⁾, 鈴木 彰²⁾, 福田達哉¹⁾(¹都市大院・総合理工, ²千葉大)
- P48 ながさき県民の森における冬虫夏草の発生状況に関する調査研究
○漆坂繁則^{1, 3)}, 倉岡卓也²⁾, 小川由起子²⁾, 熊井まどか³⁾, 小林秀光²⁾(¹モノリス真菌資源研, ²長崎国際大院薬, ³長崎国際大院健康栄養)

III. 発表される方への諸注意

口頭発表・ポスター発表とも、日本語または英語で作成し、下記の指針に沿って発表して下さい。

1. 学生会員による口頭発表をされる方

- (1) 発表時間は交代も含めて15分を予定しています。12分の発表と2分の質疑応答をお願いします。
- (2) 発表用 PC を用意いたしますので、発表者は発表データを USB メモリに保存してご持参ください。あらかじめ会場の発表用 PC にファイルを保存して頂きます。(要旨集にてプログラムをご確認の上、発表直前の休憩時間までに保存してください)。
- (3) 発表終了後、発表データファイルはゴミ箱に残さずに削除します。
- (4) 学生会員による口頭発表の中から、「日本きのこ学会学生優秀発表賞」を選定し、9月1日(火)の閉会式時に表彰する予定です。

2. ポスター発表される方

今大会では、ポスター発表前にフラッシュトークを設けています。ポスター発表コアタイムに先立ち、発表者が映写したスライドを用いて、研究の要点やアピールポイント等のポスター発表内容を簡潔に要約し、口頭で説明するものです。

- (1) フラッシュトーク概要
 - ◆発表時間は2分以内です。
 - ◆発表の際、PC 操作は演台にてご自身で行なっていただくこととなります。
 - ◆発表後の質疑応答は行ないません。
- (2) スライドファイル作成の注意点
 - ◆スライドは2枚までとします。1枚目には、必ず演題番号 (P1 ~ P49)、演題タイトルおよび発表者名を含めてください。
 - ◆ファイル容量は、5 MB 以下を目安に作成してください。
 - ◆動画およびアニメーションは、不可とします。
- (3) 発表当日の留意点
 - ◆前演者の発表が始まりましたら、次演者席にお進みください。
 - ◆発表時間の厳守をお願いします。
 - ◆所定の時間が過ぎたら、速やかに次演者に交替してください。
- (4) 発表用 PC を用意いたしますので、発表者はフラッシュトーク用データを USB メモリに保存してご持参ください。あらかじめ会場の発表用 PC にファイルを保存して頂きます(ファイルの保存は8月31日(月)の8:30から可能です。要旨集にてプログラムをご確認の上、発表直前の休憩時間までに保存してください)。
- (5) 発表終了後、発表データファイルはゴミ箱に残さずに削除します。
- (6) ポスター展示の準備は8月31日(月)の8:30か

ら可能です。ポスター展示は9月1日（火）9：00までに完了してください（高校生によるポスター発表に関しては適宜対応します）。

- (7) 発表後の撤収は9月1日（火）の16：15までに完了してください。
- (8) ポスターサイズはA0サイズ（高さ1189 mm × 幅 841 mm）を基準に作成して下さい。ポスター発表区画は、展示パネルの発表番号スペースに貼り付けてください。テープ等は会場に用意してありますのでご使用ください。
- (9) 上部には必ず、発表題目、発表者氏名および所属を明記して下さい。2 m 程度離れたところからも明瞭に読み取れるように、文字や図表の記号などの大きさにご配慮ください。
- (10) ポスター発表の中から「日本きのこ学会優秀ポスター賞」を選定し、9月1日（火）の閉会式時に表彰する予定です。

IV. 参加およびアクセスについて

1. 参加方法

(1) 事前申し込みをされた方

大会予約申込者は、当日受付にて製本した講演要旨集、名札、名札ケース、領収書等をお受け取り下さい。

(2) 事前申し込みされていない方

事前参加申込なく大会に参加される方は、当日受付にて以下の大会参加費、懇親会費をお支払いください。

大会参加費（当日、講演要旨集代を含む）

会 員	7,000 円
非 会 員	13,000 円
学 生 会 員	4,000 円
学生非会員	5,000 円

懇親会費（当日）

会 員	10,000 円
非 会 員	16,000 円
学 生 会 員	5,000 円
学生非会員	5,000 円

当日のアクセス・宿泊・食事

(1) 大会当日の昼食・宿泊施設

お弁当を事前注文された方は、大会実行委員会でご準備いたしますので当日会場にてお受け取りください。なお、実行委員会では、宿泊等のお世話はいたしませんので、ご了承ください。各自でお取りくださいますようお願いいたします。

(2) 大会会場までの交通

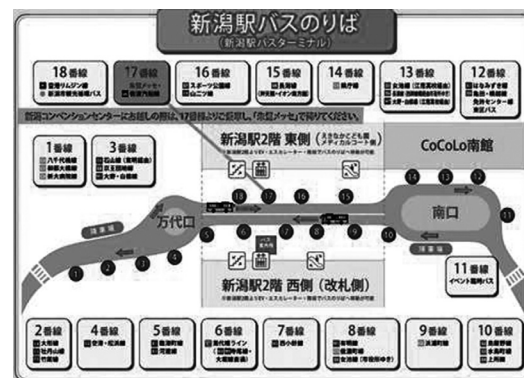
以下のウェブサイトの交通案内もご参照下さい。

<https://www.tokimesse.com/visitor/access/>

◆新潟駅から徒歩でお越しの場合（約 20 分）



◆新潟駅からバスでお越しの場合（約 15 分）



VIII. 大会実行委員および問合せ先

城斗志夫（新潟大学）：大会委員長
 三亀啓吾（新潟大学）
 田崎裕二（長岡工業高等専門学校）
 下田隆史（ユキグニファクトリー株式会社）
 沼田史江（一正蒲鉾株式会社）
 川口信久（一正蒲鉾株式会社）

問合せ先

〒959-1936 新潟県阿賀野市十二神77-1

日本きのこ学会 第 29 回大会

大会実行委員会事務局（川口 信久）

TEL 0250-62-1770

E-mail: niigata.kinoko.2026@gmail.com